一般会計予算総括質疑通告書

令和5年2月15日

議会議長様

会派名 公明党

議員氏名 伊藤美佐子

質疑事項	質疑要旨	指定答弁者
1. 令和5年度 施政方針は	<p>町長は町の活力向上につなげるための人口減少対策が最優先課題とし、公約に掲げた4つの優先政策と9つの課題への挑戦は、長期的な方向性として町の魅力を向上させ人口減少につながるものと考えている、と表明されました。</p> <p>そこで、以下伺います。</p> <p>(1) 人口減少対策は少子化対策とも言われ、令和5年の年頭に岸田総理が「異次元の少子化対策を実現する」と会見で述べられたが、これを実現するためのロードマップこそが重要です。</p> <p>公明党は「子育て応援トータルプラン」を位置づけ、提案も行っています。わが町においても希望する人が結婚・妊娠・出産をためらわず、安心して子どもを育てられる環境を整えることが、重要であると考えます。</p> <p>そこで、若者政策、子育て支援、こども政策、教育政策等に対する町長の具体的な取組を伺います。</p> <p>(2) 第6次杉戸町総合振興計画の8つの未来像の実現に向け、実施計画と連動させ、SDGsの視点を持ちつつ取り組むとの方針が通知されています。令和5年度の具体的なSDGsの取組を伺います。</p>	町長 副町長 担当課長

2月15日 午前・午後 8時55分 受理

質疑事項	質 疑 要 旨	指 定 答 弁 者
2. 令和5年度 予算編成は	<p>新型コロナウイルス感染症及び原油価格高騰等を背景とする景気低迷の可能性を考慮しつつも、町税は増収を見込み、社会保障関係経費や公共施設の老朽化対策経費の増加、東武動物公園駅東口通り線整備推進事業や旧杉小跡地活用事業等の町の未来への投資につながる事業の展開など、真に必要な予算に配分したとしています。</p> <p>そこで、以下伺います。</p> <p>(1) 令和5年度注目事業として、5事業 ①複合施設整備事業、②「医療・福祉」に関する事業、 ③「教育」に関する事業、④「産業」に関する事業、 ⑤「道路・交通」に関する事業 を掲げているが、その根拠は。</p> <p>(2) 公明党としてこども医療費の無償化を18歳まで拡大するよう要望し、町長から令和4年9月定例会の一般質問において「総合的、段階的に拡大していくことを検討したい」との答弁がありました。令和5年度は入院費までとした根拠と、今後の方向性は。</p> <p>(3) 学校給食費の無料化に対する軽減策は、物価高騰分のみとした根拠と、今後の方向性は。</p> <p>(4) 各自治体で、デジタル推進が図られ、環境整備が前進しています。町においても公民館等にWi-Fi環境を整備する予算が盛り込まれているが、すぎとピア・深輪産業団地地区センターについて、今後の整備の考えは。</p> <p>(5) 町は予算編成に鋭意努力していますが、国や県の補助金等の獲得は必要不可欠となります。今後どのような方針で臨む考えなのか。</p> <p>(6) ゼロ予算の新規事業については、どのような事業があるのか。</p>	町長 副町長 担当課長